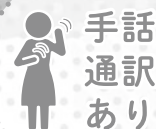


令和元年度

日高川町人権教育講演会



あつては いけない **違い** なくてはならない **個性**

～次世代につなぐ人権のバトン～

入場無料 ※入場整理券が必要です。



講師

京都外国語大学 教授

ジェフ・バーグランドさん

日時 令和元年

11/16 土

開演 13:30～15:00 開場 13:00

会場

日高川交流センター ホール

日高川町高津尾718-3

主催

日高川町人権推進会

《お問い合わせ》

日高川町人権推進会事務局（教育委員会内）

TEL.0738-22-8816

・講師プロフィール・

1949年4月6日アメリカ合衆国南ダコタ州生れ。1966年ミネソタ州カールトン大学に入学、宗教学を専攻。1969年6月～12月同志社大学に留学。1970年カールトン大学卒業。9月から同志社高校に就職。1992年大手前女子学園教授に就任。1998年帝塚山学院大学人間化学部教授に就任。2008年京都外国語大学教授に就任、現在に至る。バーグランド薫夫人（元同志社高校英語科講師）との間に健、龍之介、漱石の3人の息子がいる。趣味は尺八、町家の掃除、鴨川のジョギング、お皿洗いなど様々である。京都在住50年（2019年現在）。現在は、江戸時代後期に建てられた築160年の町家に暮らす。日本人以上に日本の文化を愛する一人でもある。京都国際観光大使として、英語で「ジェフと京都を放しよう!」を世界に配信中。

[入場整理券配布場所] 川辺公民館、日高川交流センター、美山公民館 ※配布枚数はお一人様につき4枚まで

介護
予防

元気アツク教室 (ロコモ予防教室)

「ロコモ」＝「ロコモティブ・シンドローム」とは、“立つ”“歩く”などの、人の動きをコントロールするための運動機能が、衰え始めている状態を言います。

身体を動かし、元気な生活が続けられるよう、一緒に運動しませんか！

講師

くわばら りみ 先生

注意事項

運動できる服装で、上履き・お茶・タオル等をご持参ください。



下半期：日程

| 月 | 日 | 曜日 | 時間 | 場所 | |
|-----|----|----|-------------|----|----------|
| 10月 | 7 | 月 | 10:00～11:30 | 中津 | 健康管理センター |
| | 21 | 月 | 10:00～11:30 | 美山 | 保健福祉センター |
| | 30 | 水 | 13:30～15:00 | 川辺 | 保健センター |
| 11月 | 18 | 月 | 10:00～11:30 | 中津 | 健康管理センター |
| | 25 | 月 | 10:00～11:30 | 美山 | 保健福祉センター |
| | 27 | 水 | 13:30～15:00 | 川辺 | 保健センター |
| 12月 | 2 | 月 | 10:00～11:30 | 中津 | 健康管理センター |
| | 9 | 月 | 10:00～11:30 | 美山 | 保健福祉センター |
| | 25 | 水 | 13:30～15:00 | 川辺 | 保健センター |
| 1月 | 6 | 月 | 10:00～11:30 | 中津 | 健康管理センター |
| | 20 | 月 | 10:00～11:30 | 美山 | 保健福祉センター |
| | 29 | 水 | 13:30～15:00 | 川辺 | 保健センター |
| 2月 | 3 | 月 | 10:00～11:30 | 中津 | 健康管理センター |
| | 17 | 月 | 10:00～11:30 | 美山 | 保健福祉センター |
| | 26 | 水 | 13:30～15:00 | 川辺 | 保健センター |
| 3月 | 2 | 月 | 10:00～11:30 | 中津 | 健康管理センター |
| | 9 | 月 | 10:00～11:30 | 美山 | 保健福祉センター |
| | 25 | 水 | 13:30～15:00 | 川辺 | 保健センター |

■お問合せ 保健福祉課 地域包括支援センター ☎22-9633

知っていますか？

建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。この制度は、事業主の方々が、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帖に張り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに、建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。

| | |
|----------|------------|
| 加入できる事業主 | 建設業を営む方 |
| 対象となる労働者 | 建設業の現場で働く方 |
| 掛金 | 日額310円 |



特長

◎国の制度なので安全、確実、申込み手続きは簡単です。◎経営事項審査で加点評価の対象となります。◎掛金の一部が国が助成します。◎掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。◎事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

ホームページ「建退共」に、制度説明用動画、Q&Aなど、建退共制度の情報を掲載しています。ぜひ、ご覧ください！

建退共

検索

■お問合せ 独立行政法人 勤労者退職金共済機構 建設業退職金共済組合和歌山県支部 ☎073-436-1327